

## 平成18年度の地産地消の取組み

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当G
県庁実践プログラム	物品調達等における地産地消の推進	地産地消PRのため、各種記念品等において地場産品を使用	-	各部局
		地産地消PRを兼ねた職員名刺等の使用	-	各地方振興局
		会議、イベントにおける飲食物等について県産品を使用	-	
		その他物品調達における県産品の利用	-	
		[主な利用内容] ・しゃくなげ大使事業、ふくしまふれあい懇談会事業 ・納税表彰事業 ・百歳高齢者知事賀寿事業 他		
		県有施設における食堂食材の県産品等の利用拡大	-	
		職員が率先して県産品等の購入・利用及びPRに努める。	-	
		県立社会福祉施設における給食食材の県産品等の利用拡大	-	保健福祉部 少子高齢社会対策G
		県立病院における給食食材の県産品等の利用拡大	-	医科大学、 病院局経営G
		県庁消費組合における県産品の利用促進 ・県産青果物、県産産品等の斡旋・販売 ・県庁食堂における県産食材の利用等	-	総務部 福利厚生G
公共施設等への県産材利用の推進		県有施設（建築物）における県産資材等の利用 ・県産木材、県産石材等を利用した県有施設の計画・設計 ・「県有施設の木造化、木質化の推進に関する指針」に基づく県産木材等の利用拡大 [主な事業] 県営住宅建設事業 駐在所改築工事 平養護学校整備事業 会津学鳳高等学校・中学校校舎整備工事 農業総合研究センター(仮称)本部整備事業 国立公園等施設整備事業 富岡高等学校学科転換事業 他 郡山警察署、庁舎大規模改修事業 会津若松警察署、庁舎大規模改修事業 駐在所改築事業	-	土木部 建設指導G 宮繕G  農林水産部 農林検査G 研究開発G 県産材特産G  他
		各種公共工事（土木工事）における県産木材、県産石材等の利用 ・河川工事の伝統的工法、木道整備等における県産木材等の利用 ・基礎捨石・護岸工・路盤工等における県産石材の利用 ・農村整備関係の公共事業における県産木材の利用 ・林道開設事業等で、間伐材利用工種の導入 ・治山事業への県産材の積極的利用	-	土木部 土木企画G  農林水産部 農村環境整備G 農林水産部 林道整備G 農林水産部 治山対策G
		大学間交流事業 ・国際委交流協定等に基づき、海外の大学等に訪問する際や訪問を受けるとき、または国際会議開催のため海外から招へいした者等に対し、県産品を記念品として積極的に利用する。 協定締結大学 ロシア4 中国2（平成18年1月現在）	-	総務部 県立大学法人化G（会津大学）
		「うつくしまエコイベントマニュアル」に基づく「うつくしまエコイベント」の認定 ・マニュアルの中で、イベントの開催にあたり使用する資材や物品等はできるだけ地域で生産されたものを調達するよう心がけることを規定。	-	生活環境部 環境活動推進G
		県庁消費組合における県産品の利用促進 ・県産青果物、県産産品等の斡旋・販売 ・県庁食堂における県産食材の利用等	-	総務部 福利厚生G
		県立病院における給食食材の県産品等の利用拡大	-	医科大学、 病院局経営G
		県立社会福祉施設における給食食材の県産品等の利用拡大	-	保健福祉部 少子高齢社会対策G
		職員が率先して県産品等の購入・利用及びPRに努める。	-	
		地産地消PRを兼ねた職員名刺等の使用	-	各地方振興局
		地産地消PRのため、各種記念品等において地場産品を使用	-	各部局

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
県庁実践プログラム	公共事業等における県内企業の受注機会の確保	<p>県が発注する公共事業等における県内企業の受注機会の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適正な発注規模の設定</li> <li>・ 特定 J V、経常 J V 等の制度を活用した受注機会の確保と全体の技術力の向上</li> </ul>	-	土木部 建設行政 G
地域産品利用支援プログラム	県産農林水産物の消費拡大（全般）	<p>【重点・新規】食と農の交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成18年4月に開所した農業総合センターを会場に、食や農に関する様々な体験を通して、県民の地域の農業や食文化及び健全な食生活に対する理解の促進を図る。</li> </ul>	5,085	農林水産部 農林企画 G
		<p>【重点・新規】県産食品の安全推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品安全 110 番の運営や消費者・生産者・食品事業者との間の意見交換により相互理解を図るとともに、生産者や小学生を対象に食の安全についての学習機会を提供する。</li> </ul>	2,523	保健福祉部 食品安全 G
		特別養護老人ホーム等における給食食材での地元産や県産食材の消費拡大及び施設建設時の県産資材利用拡大	-	
		医療施設に対して、機会に応じて県産食材の利用を呼びかける。	-	
		保育所での食育に関する情報提供等	-	
		<p>食品表示適正化指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品表示ウォッチャーの設置</li> <li>・ 食品表示研修会開催、食品販売業者への適正表示指導</li> </ul>	2,665	農林水産部 農産物安全 G
		<p>うつくしま農産物安全安心推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別栽培農産物認証制度研修会の開催</li> </ul>	395	
		<p>うつくしま有機農産物販路拡大推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有機農産物販路開拓セミナーの開催</li> <li>・ 生産者と消費者との交流会開催、各種イベント等での P R</li> </ul>	989	
		<p>農林水産物地産地消 P R 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「食彩ふくしま地産地消セミナー」の開催 実需者（特に外食産業・ホテル・旅館業の調理師等）を対象に料理セミナー等を開催し、県産農林水産物の利用拡大を図る。</li> <li>・ 市場連携地産地消推進事業 実需者（外食・中食等）の県産農産物の利用を拡大するため、ニーズを把握するとともに、出荷方法（規格、量）等に関する検討を行い、実需者ニーズに対応した生産・出荷の拡大を促進する。</li> </ul>	2,511	農林水産部 流通消費 G
		<p>【重点・継続】農業・食品産業連携活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各地域において新商品の製造に供する農産物の栽培特性等を検討するとともに、加工業者に開発を委託し、地域の農産物を活用した商品を開発する。</li> </ul>	4,060	農林水産部 流通消費 G 畜産振興 G
		<p>【重点・継続】おいしく食べて健康づくり推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機能性農産物を利用した加工品開発及び機能性農産物に関する講演会の開催や消費拡大のための P R を行う。</li> </ul>	20,405	農林水産部 園芸振興 G
		<p>学校給食における取組みの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「学校給食における地元の産物利用実態調査」の実施</li> </ul>	-	教育庁 健康教育 G
		<p>【重点・新規】福島県食育教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食に関する指導をより充実させ、発達段階に応じた食育教育を推進するため、食育教育の具体的な進め方に関して支援体制の整備を図る。</li> </ul>	1,278	
<p>阿武隈地域振興支援事業(出先機関連携事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農産物の出荷作業を代行する農産物流通システムの実証</li> <li>・ 地域資源を活用した特産品の開発、P R</li> </ul>	-	県中地方振興局外		

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
地域産品 利用支援 プログラム	(米)	水稻育種事業（オリジナル品種開発導入事業） ・耐冷性及び耐病性に優れた本県独自の良質・良食味米及び酒米の育成	6,866	農林水産部 研究開発 G
		【重点・継続】ふくしま米安心確保推進事業 ・県産米の DNA 鑑定の実施	1,979	農林水産部 農産物安全 G
		【重点・一部新規】トレーサビリティ機能アップ支援事業 ・安全・安心な農産物の生産とトレーサビリティシステムの普及を拡大する。	1,105	
		「みんなで食べよう福島米」推進事業 ・米消費拡大推進連絡会議事業 米飯給食拡大推進ポスターコンクールの実施 地場産品を活用した献立カードを作成 米飯学校給食推進のための出前講座を県内 6 カ所で開催	2,726	農林水産部 流通消費 G
		・「ごはんの日」PR 事業 新聞等による「ごはんの日（毎月 8 日）」の PR、県内主要駅前等でのサンプル米の配布、応援店推進事業の実施	2,446	
		【重点・継続】「元気な子」米飯給食拡大事業 ・米飯学校給食の一部経費助成	29,338	
	(麦・大豆・そば)	おいしいふくしま知名度アップ事業 ・県内の旅館・ホテルへふくしま米を供試し、ふくしま米の利用拡大を図るとともに、観光客へふくしま米のおいしさを PR する。	4,450	
			県産そば優良系統育成事業 ・優良系統の選抜固定、種子の増殖	830
		【重点・継続】ふくしまの大豆緊急拡大促進事業 ・ふくしまの大豆丸ごと産地育成強化事業 ・県産大豆流通拡大事業	1,577	農林水産部 水田畑作 G
	(青果物)	野菜・花き育種事業（オリジナル品種開発導入事業） ・優良品種の開発	7,468	農林水産部 研究開発 G
		果樹育種事業（オリジナル品種開発導入事業） ・優良品種の開発	7,207	
	(畜産物)	【重点・一部新規】トレーサビリティ機能アップ支援事業 ・青果物のトレーサビリティシステム導入を図る	15,000	農林水産部 農産物安全 G
		うつくしま花と緑の普及推進事業 ・県産花き及び花き産地を PR し、花の消費拡大を図る。	1,930	農林水産部 園芸振興 G
		福島牛流通・販売活性化対策事業 ・県内における福島牛の情報提供や販売体制充実対策への支援	1,437	農林水産部 畜産振興 G
		【重点・一部新規】トレーサビリティ機能アップ支援事業 ・牛乳のトレーサビリティシステム導入を図る	5,000	
新時代「福島牛」優良子牛県内保留奨励事業 ・県内肥育基盤強化のため、県有種雄牛の生子を県に保留するとともに、その肥育技術体系を確立する。		6,300		

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
地域産品 利用支援 プログラム	(畜産物)	うつくしまエゴマ豚生産基盤強化緊急対策事業 ・うつくしまエゴマ豚の生産基盤を強化するため、LW母豚を確保し生産農家に貸し付けを行う。	4,100	農林水産部 畜産振興 G
		学校給食用牛乳の供給への支援 ・県内小・中学校等に対する給食用牛乳の計画的かつ効率的な供給	-	
		牛乳・乳製品消費拡大対策事業 ・ミルクフェア2006における牛乳・乳製品の普及等	500	
	(特用林産物)	ふくしま地鶏流通活性化事業 ・「会津地鶏」や「ふくしま赤しゃも」の生産基盤の強化及び流通改善対策の推進	10,204	農林水産部 畜産振興 G
		【重点・継続】こだわり山の幸再発見事業 ・こだわりを持って生産される山菜・きのこ類の生産振興とPR	2,100	
		きのこ類新技術定着化事業 ・新たに開発した県オリジナル品種の産地化を促進するとともに、消費者へPRを行う。	4,670	
	(木材・木炭)	安全・安心きのこ栽培定着化事業 ・福島県安心きのこ栽培マニュアルの認定制度の普及推進	1,037	農林水産部 県産材特産 G
		ウッドルネッサンス啓発推進事業 ・県産木材の普及促進PR活動やふくしま木材フェアの開催等	600	
		間伐材搬出利用支援事業 ・間伐材の県内原木市場への搬出支援	20,133	
		ふくしま県産木材供給システム整備事業 ・県産木材を利用した家づくりに係るセミナーの開催	360	
	(水産物)	木の香るふくしまの家づくり促進事業 ・県産木材の強度性能等に関する講習会の開催と、県産木材を使用した木造住宅建築への支援	3,000	農林水産部 水産 G
		水産物消費者のへや推進事業 ・HP等を媒体に旬の魚介類情報を提供するとともに、浜自慢料理のレシピや魚のさばき方情報を提供	41	
		地域水産資源掘り起こし事業 ・浜自慢料理を題材とした料理教室や魚祭り、産地及び消費地での地元水産物のPR活動を支援	2,500	
	地場産品・地元工業製品等の利用推進	水産物産地流通機能強化対策事業 ・地元水産物を使った学校給食事業を支援	3,344	保健福祉部 障がい者支援 G
		授産振興対策事業 ・授産施設や小規模作業所の製品を地域において展示・PRする機会の確保、拡大	6,000	
うつくしま、エコ・リサイクル製品認定事業 ・主として県内から排出された廃棄物等を利用して製造された優良な製品を「うつくしま、エコ・リサイクル製品」として認定し、廃棄物等の有効利用とリサイクル産業の育成を図る。		1,488		
		エコ・リサイクル製品等使用拡大支援事業 ・主として県内から排出された廃棄物等を利用して製造された優良な製品として認定した「うつくしま、エコ・リサイクル製品」を始めとした環境にやさしい製品の使用拡大を推進するために、プレゼンテーションや関係者の交流事業等を実施する。	3,870	生活環境部 循環型社会推進 G

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
地域産品 利用支援 プログラム	地場産品・地 元工業製品等 の利用推進	ふるさと産品振興事業 ・(財)物産プラザふくしまが行うふるさと産品振興事業	53,807	商工労働部 県産品振興 G
		うつくしま伝統的工芸品産業活性化支援事業 ・うつくしま工芸品フェア'06を通し、本県の伝統的工芸品をPRする。	7,470	
		試験研究機関ネットワーク事業 ・福島県オリジナル「紫アスパラガス」品種及び機能性強化資材の開発等	4,500	商工労働部 産業創出 G
		戦略的ものづくり技術移転推進事業 ・ハイテクプラザと他の研究機関や企業等との連携による研究成果の民間移転の促進	14,000	
		【重点・新規】地域連携軸形成事業 ・福島、山形、新潟三県の公設試験研究機関が連携し、地域特産物を活用した機能性食品の開発	33,743	
		地域デクヴェルト・プレイアップ系列事業(出先機関連携事業) ・情報発信の強化・情報網の整備(東白川地方のポータルサイトの作成等)、地元と都市の消費動向対策(都市住民のアンケート調査等)、地域資源の掘り起こし(伝統食等の発掘・活用した特産品の開発、特産品等のPRなど)	8,011	県南地方振興局
		うつくしまものづくり推進事業 ・「ものづくりフェスタ」の開催や「技能五輪全国大会」への選手派遣など、若者が広くものづくりに接する機会を提供し、技術・技能の継承を図る。また、Web site上の「うつくしまものづくり研究所」を拠点として、「うつくしいものづくり」の理念の普及を図るとともに、消費者視点のものづくりを推進する。	31,364	商工労働部 技能振興 G
		うつくしまものづくり大賞事業 ・県内の技術・技能等を活用し、21世紀の生活文化を高めるため、「うつくしいものづくり」を顕彰する「うつくしまものづくり大賞」を新たに創設する。	1,736	
		公募型新規加工食品開発支援事業 ・県内加工食品のブランド化を図るため、新規加工食品の研究開発を行う企業や任意団体に対し開発費補助等の支援を行う。	4,001	商工労働部 産業創出 G
		【重点・継続】地域ビジネス創出支援事業 ・地域資源を活用した新しい小規模ビジネスの創業を支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。	40,000	商工労働部 雇用対策 G 産業創出 G
		ふくしまの棟梁コンクール ・木造建築物の施工に携わる技能者として卓越した技能を持ち、優れた木造建築物を建設するとともに、後進の指導・育成に努力している棟梁や親方を表彰	1,011	
		福島県優良木造住宅建設推進事業 ・木のぬくもりフェア 木材フェアにおいて、在来軸組構法による木造住宅の実物大模型を展示し、優良な木造住宅の普及促進や伝統技能の広報等を実施	559	土木部 建築指導 G
		・優良木造住宅ストック形成支援事業 県産木材のほか、県産建築資材の利用促進を図るため、木造住宅工事の仕様書を作成 また、一定以上の県産建築資材を利用した住宅へ補助金を交付	6,048	
		ふるさと産業ネットワーク化支援事業 ・直売所間のネットワーク化や旅館・民宿等とのマッチングを支援し、地場産品の販売機会の拡大等を図る。	1,531	南会津地方振興局
あぶくま口マンチック街道地域活性化支援事業による支援 ・あぶくま口マンチック街道地域活性化支援事業により、過疎・中山間地域の産業活性化を支援する。	-	相双地方振興局		

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当G
観光交流 資源活用 プログラム	県内観光・レ クリエーショ ンの推奨	新「歳時記の郷・奥会津」活性化事業 ・美しい環境保全事業 ・広域交流・観光PR事業 ・自然・文化の大回廊整備事業	199,798	企画調整部 エネルギー G
		相双地域広域観光拠点整備事業 ・相双地域の観光拠点整備及び広域圏で行うPR事業の展開	1,244,152	
		【重点・継続】自然体験活動推進モデル事業 ・本県の豊かな自然環境を活用した自然体験活動の実践、観光の推進による中山間地域の振興を図るため、自然や歴史・文化等に関する知識や解説技術を有する人材を養成するエコツーリズムリーダー研修会を開催する。	2,231	生活環境部 自然保護G
		ふれあい観光交流促進事業 ・観光ガイドの団体等で構成する「福島県ツーリズムガイド連絡協議会」が実施するガイドの資質向上や、認定試験の実施及び旅行モデルコースの企画造成を支援する。 ・小中高校や旅行者に対し、メールマガジンにより教育旅行の情報を提供する。	2,423	商工労働部 観光G
		【重点・継続】教育旅行誘致戦略事業 ・平成17年度に再構築した教育旅行素材を体験プログラムとして体系化し、更なる教育旅行誘致を図るため、受入れ整備を行うとともに認知度アップのキャラバン等のPRを展開する。	3,256	
		「地域の宝」振興事業 ・各地に存在する、まだ活かされていない観光資源を「地域の宝」として発掘、育成、継承することを支援し、周辺観光地と併せて観光モデルコースを造成する。	1,706	
		うつくしま宝自慢コンペティション ・本県に数多く存在する「地域の宝」を観光資源として育成するため、意欲の高いものを対象に、効果的なPRや旅行商品造成について助成を行う。	11,626	
		【重点・新規】国際教育旅行等誘致促進事業 ・本県のバラエティーに富んだ教育旅行データ素材の中から、訪日教育旅行に適したプログラムを提案し、中国、韓国、台湾からの修学旅行誘致を促進する。	5,045	
		【重点・新規】うつくしま観光誘客プロモーション事業 ・本県の豊富な観光資源を活かし、首都圏等から観光誘客を図るため、県・市町村・民間観光事業者が一体となって、新たな旅行商品の造成等、観光客の誘致拡大活動と受入体制の整備等を図り、観光の振興と地域活性化を図る。	24,098	
		グリーン・ツーリズムコーディネーター実践活動研修 ・グリーン・ツーリズム推進のリーダーとして活躍されている方を対象に、現地での実践活動に役立つ研修会を開催する。	762	農林水産部 農山村整備 G
		【重点・継続】農林漁業体験民宿開設推進事業 ・グリーン・ツーリズムを推進するため、農林漁業体験民宿の開設を支援する研修会の開催や開設資金の利子補給等を行う。	652	
		都市・農山村交流促進系列事業（出先機関連携事業） ・“ひと”を育てるしくみづくり（GTインストラクター等指導者養成研修、学生への体験教育、子どもたちの野外活動体験教育等）	4,032	県南地方振 興局
		「会津の宝」PR推進事業（出先機関連携事業） 地域情報の戦略的情報発信事業（1,500千円） ・現状では市町村単位で分断されてしまっている会津の魅力（地域資源に関する様々な情報）を、メディアの関心を引きやすいように振興局において一括してマネジメントし、プレスリリース資料を作成。（株）共同通信PRワイヤーを通して全国の登録メディア1,400社にリリースし、全国規模で会津情報を発信することで都市部との交流を促進する。	2,000	会津地方振 興局

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当G
観光交流 資源活用 プログラム	県内観光・レ クリエーショ ンの推奨	会津の達人出前講座(500千円) ・空港交流Gと連携し、旅行エージェントの県内視察に併せて、会津のそば打ち、工芸品づくり、郷土料理づくりなどを体験してもらう場を設ける。会津の伝統文化を直接体験してもらうことで、新たな旅行商品造成へとつなげる。		会津地方振興局
		ふるさと南会津、地域のおもてなし支援事業(出先機関連携事業) ・南会津地域において集客力が大きく代表的な観光地である大内宿や檜枝岐村をモデルとして、ワークショップ形式により地域の魅力の発見やホスピタリティ(もてなし)を高めるための具体的な行動計画づくりに取り組み、その成果を各地域に波及させていくことにより、地域全体の魅力アップにつなげていく。	800	南会津地方振興局
		ふるさと南会津、地域の誇り活用・伝承事業 ・南会津農林事務所、南会津教育事務所、各町村で実施している既存セミナー等を組み入れながら、南会津の誇る自然や伝統文化のすばらしさを見つめ直し、こうした観光資源を観光客の誘客、リピーター化につなげるための一助とする。	1,477	
		ふるさと南会津、おもてなし空間形成事業 ・南会津を訪れる観光客に気持ちよく楽しんでもらうため、自然環境豊かな当地域の景観に配慮したサインやまちなみの検討を地域内外の方々と行っていく。また、自然環境豊かな当地域の景観を基調としたもてなしの空間を提供する視点場(ビューポイント)等の整備を行う。	6,508	
		みんなの宝「尾瀬」うつくしまの子供達環境学習体験事業 ・世界の宝である尾瀬がラムサール条約湿地へ追加登録されたことを記念し、尾瀬で環境学習を行う県内小中学校をモデル校に指定し交通費の一部を助成する。これにより、県内学校の尾瀬での環境学習の推進を図る。	3,000	
		ふるさと南会津口舌誘致ネットワークへの支援 ・映像や写真を通じた地域の魅力の再発見や広がりのある観光振興、地域商工業の活性化を目的に展開。	-	
		浜通り方部観光キャンペーンによる支援 ・浜通り方部観光キャンペーンの継続により、さらなる誘客促進を支援する。	-	相双地方振興局
		アクアマリンパークを基点とした情報発信・交流促進事業(出先機関連携事業) 中山間地域情報発信基地設置事業 ・小名浜アクアマリンパークにおいて、中山間地域魅力をPRし、交流促進を目的とした情報発信基地(アンテナショップ・農産物直売・観光情報発信・UIターン定住支援等の機能を有する施設)の平成19年度開設に向けて協議会を開催し、調整を行う。 プレーターン事業 ・いわき管内の中山間地域2地区において、体験交流ツアーを実施し、定住・二地域居住の推進を図る。 いわきの腕利き事業 ・いわきの中山間地域の資源を人材と捉え、そこでの生活文化に関する情報を提供するとともに出前講座等を開催することで交流促進を図る。	4,000	いわき地方振興局外
		中山間・道ネットワーク調査事業(出先機関連携事業) ・地域間交流の推進を進めるため、いわき市と連携を図り、国道・県道・農林道及び市道を含めた道路網(ネットワーク)を構築する。平成18年度については、「県市道路網連絡調整会議」を設置し、必要箇所等の抽出を行う。	1,200	
		未利用森林資源活用事業(出先機関連携事業) ・地域資源循環による持続可能な社会を目指すいわき市と連携のもと、循環型資源である木材の利活用と併せた森林整備、コミュニティビジネスの創出を図る。	6,200	
県内文化施設 や空港等を活用した交流の 推進	【重点・新規】地域の魅力クローズアップ事業  ・本県、特に過疎・中山間地の自然、人々の暮らしや伝統文化を写真家に撮影してもらい、見過ごされてきた魅力を掘り起こし、地域を見つめ直す機会をつくるとともに、方部展覧会の企画運営により文化を通じた地域づくり活動を促進する。  【重点・新規】男女共生センターネットワーク推進事業 ・男女共生センターについて、男女共同参画社会に向けた実践的活動拠点としての機能を高め、県内の各種団体等を含め、広範なネットワークの構築を目指していく。	21,889	企画調整部 地域振興G	
		4,361	生活環境部 人権男女共生G	

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
観光交流 資源活用 プログラム	県内文化施設 や空港等を活 用した交流の 推進	【重点・新規】ふくしまの歴史と文化の再発見事業 ・本県の文化資源をあらためて見直し、新たな文化の創造に向けて、歴史と文化の回廊及びシンボルルートを設定し、県民等の利用を推進する。	16,337	教育庁 文化財 G
		【重点・継続】ポートセールス事業 ・国際物流基盤としての小名浜港及び相馬港における海上輸送の利便性を高め、物流効率化を推進し、県内産業の振興に寄与するとともに、港湾における輸送産業の育成を図るため、ポートセールス活動を積極的に推進する。	8,504	土木部 港湾漁港 G
		【重点・一部新規】福島空港貨物集約化推進事業 ・福島空港における航空貨物の集約化を促進するため、荷主企業などに対するPRを強化する。	1,617	企画調整部 空港交流 G
		【重点・新規】福島空港就航先誘客拡大事業 ・本県への観光客等の誘客を促進するため、他県と連携した誘客促進や、インバウンドチャーター便等就航促進のための支援を実施する。	10,655	
		【重点・継続】福島空港戦略的利用拡大事業 ・福島空港の路線の維持、拡大を図り、県民の利便性を確保するため、「福島空港利用拡大緊急対策プログラム」を策定し事業を展開してきたが、更なる利用拡大のために就航先の情報提供、空港利用に対する支援を実施する。	32,160	
		福島空港発着旅行商品企画支援事業 ・福島空港発着の旅行商品のパンフレット作成費の助成	4,800	
		修学旅行団体貸切バス支援事業 ・福島空港を利用する修学旅行に対し、空港往復の貸切バス代の一部を助成する。	12,673	
		福島空港利用者に対する旅券出張交付取扱要件緩和措置 ・福島空港を利用する団体旅行で旅券を取得する場合、旅券出張交付の人数要件を緩和して空港の利用促進を支援	-	生活環境部 旅券 G
		教職員の海外出張及び国内出張の際、積極的に福島空港を利用し、福島空港利活用拡大を図るとともに、広くPRを行う。	-	総務部 県立大学法人化G（会津大学）
		県南版福島空港航空ダイヤを作成し、福島空港の利用促進を図るとともに、地産地消のPRを実施	-	県南地方振興局
		福島空港の利用拡大へ向けた取り組み ・庁舎内における航空ダイヤ・各種情報の掲示、管内各種団体等へのセールスを実施する。	-	南会津地方振興局
		子どもの心交流サポート事業 ・不登校・障がいを持つ児童生徒に交流体験・自然体験の場を提供する。	2,682	教育庁 社会教育 G
		ふくしま海洋科学館学習支援事業 ・小中学生を対象に、館内学習・出前授業・移動水族館などの学習を支援する。	-	教育庁 施設運営 G
		【重点・新規】アクアマリン子ども体験館（仮称）整備事業 ・「ふくしま海洋科学館」の環境教育機能の充実を図るため、幼児や小学校低学年向けの体験展示ゾーンを整備する。	12,031	
		福島県文化財センター白河館体験学習事業（指定管理者実施事業） ・常時体験型メニュー、実技講座、まほろんイベント、まほろん森の塾、おでかけまほろん	-	教育庁 文化財 G
福島県立博物館体験学習事業 ・先人の生活の知恵や工夫などを実際の資料を通して体験	2,702	教育庁 施設運営 G		
地域商業 機能向上 プログラム	大型小売店等 の地域貢献	地域貢献ガイドライン（仮称）の策定 ・「商業まちづくり推進条例」の施行に伴い特定小売商業施設の新設者等が届け出る地域貢献活動計画等の指針とするため、「地域貢献活動ガイドライン（仮称）」を平成18年度に策定する。その中の1項目として、「地産地消の取り組みへの協力」を掲示すること等を検討。	-	商工労働部 商業まちづくり G

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
地域商業 機能向上 プログラム	中心市街地の 魅力向上	【重点・新規】賑わいのまちづくり総合支援事業 ・中心市街地や各地域の商店街活性化を図るために各商店街振興組合等が実施する調査研究・実験事業等のソフト事業を支援する。	30,277	商工労働部 商業まちづくり G
		【重点・新規】街なか賑わい再生事業 ・中心市街地における商業の集積を図り街なかの賑わいを創出するために、市町村や公共性の高い団体が中心市街地に公共施設等を取得・整備する事業について補助する。	200,000	
		【重点・新規】中心市街地再生促進事業 ・公益施設の整備に対する県の補助のうち、中心市街地に立地し、賑わいの創出に寄与するものに対して上乘せ補助する。	20,000	
		【重点・新規】新しいまちづくり推進事業 ・「歩いて暮らせるコンパクトなまちづくり」や「環境への負荷の少ない持続可能なまちづくり」の理念の実現を図るため、市町村や商工団体等と連携を図りながら、地域の実情に即した交通システムや賑わい創出等について社会実験を実施し、新しい時代にふさわしいまちづくりの方向性や公共交通輸送のあり方等について検討する。	34,000	
		【重点・新規】商店街活性化事業 ・歴史、街なみ、地産地消等のテーマに基づく商店街づくりを促進するため、商店街振興組合などが行う空店舗取得などに対し支援する。	50,529	
		【重点・継続】新エネルギー導入によるまちづくり支援事業 ・市町村及びNPO法人等民間団体の主体的な新エネ導入によるまちづくりを支援する。	9,051	企画調整部 地域政策 G
		豊かな食生活推進事業 ・地産地消に取組む小売店をうつくしま農林水産ファンクラブ 会員として登録し、県産農林水産物に関する情報提供を行う。	962	農林水産部 流通消費 G
全県的な運動 の推進		愛称「いいもの発見うつくしま」等を活用した、県民により親しみやすい全県的なPRの実施	-	各部局
		「食彩ふくしま地産地消推進会議」の開催 ・農林水産業と関連産業が協力して地産地消を推進する事業を実施するため、関係団体等により事業計画の検討を行う。	-	農林水産部 流通消費 G
		豊かな食生活推進事業 ・県産農林水産物を積極的に利用し、その良さをPRする消費者、小売店、生産者、食品加工業者、飲食店（宿泊施設を含む。）を県産農林水産物の応援団「うつくしま農林水産ファンクラブ会員」として登録し、会員に対し県産農林水産物の情報提供を行うとともに、会員活動を県民にPRし、地産地消を推進する。	962	
		地産地消月間のPR ・地産地消推進の気運を高め、生産者、製造業者及び消費者等がより積極的に取り組む機会とするため、各種啓発事業等を行う。	-	各部局 各地方振興局
		HP等を活用した地産地消PRサイトの充実	-	企画調整部 総務企画 G
		【重点・新規】日本青年会議所連携交流支援事業 ・日本青年会議所全国会員大会に併せて、郡山青年会議所が行う地域づくりの記念事業を支援する。	20,000	商工労働部 団体支援 G
		ふるさと恵みの店指定事業 ・県産品を積極的に販売する店舗や県産食材を使ったメニューを提供する飲食店を「ふるさと恵みの店」に指定し、地産地消運動を支援する。	1,760	商工労働部 県産品振興
		地産地消推進事業 ・小学生向け冊子を活用し、教育現場から家庭における普及啓発を図る	-	企画調整部 総務企画 G

プログラム名	事項名	実施内容等	予算	担当 G
全県的な運動の推進		<b>【重点・一部新規】第 期県民運動推進事業</b> ・個人や団体等県民主導の各種活動が円滑に展開されるよう、オフィスうつくしまを中心に、各種情報の収集・提供や交流の場づくり等を行い、それぞれの活動の連携等を図る。	13,860	生活環境部 県民文化 G
		<b>【重点・新規】地域づくり総合支援事業</b> ・地域づくり団体等が行う地域の特性を生かした地産地消事業について、地域振興に寄与するものとして、各地域の実情を勘案しながら支援を行う。	500,123	企画調整部 地域振興 G 各地方振興局
		<b>ホームページを活用した情報の発信</b> ・ホームページにおいて地産地消に関する情報を随時提供し、地産地消に対する県民の理解と主体的な活動を促す。	-	各地方振興局
		地方地産地消推進会議を通じて、関係機関との連携を図り地産地消を推進する。	-	